

参議院議員 島村 大 レポート

2018年 10月号 vol.50

発行元：自民党神奈川県参議院選挙区第三支部

◆島村大 現在の主な役職◆

- 〈参議院〉厚生労働委員会委員長、北朝鮮拉致問題等特別委員会委員、
- 〈自民党〉厚生労働副部会長、労働団体委員会委員長、一億総活躍推進本部幹事、行政改革推進本部幹事、超電導リニア鉄道特別委員会幹事
- 〈その他〉日本・ガーナ友好議連幹事長、国民歯科問題議連事務局次長



安倍晋三総裁が3選

総裁選の開票が9月20日に行われ、安部晋三総裁が3選を果たした。続いて開かれたが党大会に代わる両院議員総会であいさつした安倍総裁は、「子供たちの世代に誇りある日本を手渡すために全力を尽くしていく」と力強く決意表明した。わが等は安倍総裁を先頭に、新しい国づくりにまい進していく。



当選が決まり、会場から祝福の拍手を受ける安倍晋三総裁（9月20日、党本部ホール）

建設的な政策論議を展開

総裁選は安倍総裁と議員投票の会場となつた石破茂院議員が立候補した党本部ホールは、約104万人の有党所属国会議員や多くの権者による党員投票との報道陣などで埋め尽くされた。今回から党員投票の開始を宣言。国会議員票が同数となり、以前よりも党員・不在者投票を済ませた党員の意思が反映され、5議員を除く、400人やすくなったほか、人が衆参別、50音順に18・19歳の党員による一人ずつ点呼され、順投票も可能となった。次、壇上で投票用紙に

新しい国づくりに決意

総裁選終了後、直ちに「党大会に代わる両院議員総会」が開かれた。野田委員長が総裁選の結果を報告。当選総裁は祝福の拍手と歓声に包まれながら登壇。冒頭、総裁選を共に戦った石破議員の健闘をたたえた。

ゆっくりと立ち上がった四方に一礼した。6年ぶりとなった総裁選は、平成30年北海道胆振東部地震への対応に万全を期すため、告示後3日間は総裁選活動を自粛したが、両候補は公開討論会や街頭演説会などを通じて建設的な政策論議を展開、責任政党としての

開票結果 (有効投票総数807票)

	議員票	党員票	合計
安倍 晋三	329票	224票	553票
石破 茂	73票	181票	254票



横浜では8月25日に安倍総裁懇談会が開かれ、議員や友好団体等多くの皆様が詰めかけました。(司会：島村大)



あいさつの中で安倍総裁は「再び総裁の重責を担うことになった。全身全霊を傾けて任務を全うしていく決意だ」と表明。喫緊の課題である災害復興をはじめ、内外の諸課題に全力を挙げて取り組むとした上で、「しっかりと前を向いて、日本の新しい姿、国づくりに挑戦していきたい。子供たちの世代に誇りある日本を手渡すために全力を尽くしていく」と訴えた。

最後に橋本聖子参院議員会長の発声で「日本国、自民党万歳」と出席者全員で三唱。安倍総裁を先頭に党員・党友が一致結束して新しい国づくりにまい進することを誓った。



党大会に代わる両院議員総会の壇上、両候補は固く手を握り、お互いの健闘をたたえあった

参議院議員になって5年2ヶ月。6年間の任期満了まで残すところ10ヶ月です。「来年、選挙ですね！」と言われることも多くなりました。もちろん改選への準備は大切ですが、これまでの活動の総括が先だと考えます。解散がない参議院は、じっくり腰を据えて長期的な国のビジョンや政策課題を考えるのが本来の姿です。厚生労働施策はじめ、これまで私が取り組んだこと、今後の検討すべきテーマとは、等々をぜひ皆様にお示したいと思えます。

改選を迎えるときに「6年前に必要だった人」ではなく、**6年間、「今、必要な人」であり続けるために**。国民の皆様が、今、急いでいることは何か。必要としていることは何か。常にしっかりとアンテナを立て、これからも皆様により幸せになれるよう走り続けます。

私の思い（島村大ホームページより）

- 医（健康寿命延伸）
- 職（若者と高齢者の雇用促進）
- 住（暮らしやすい地域づくり）



真の健康長寿国をめざして

私は、平成2年に神奈川県横浜市において歯科医院を開業し、以来多くの患者さんと向き合い、診療室から日本を見つめてまいりました。痛切に感じたのは、少子高齢化と人口減少が急速に進む中、わが国の社会保障制度は立ち行かなくなるのではという危機感でした。

国政に身を投じた今、社会保障制度を持続可能に、そして国民の皆様が末永く健康で、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを全うできる社会の仕組みづくりに全力を尽くして参る所存です。

お年寄りが「少しでも長く生きていたい」と思うこと。子どもや孫が、親や祖父母に「ずっと長生きしてほしい」と願うこと。それはとても尊いことです。

私は、若者も高齢者も、誰もが心から長寿を願う喜べる社会をつくりたい。

そのためには、ご本人ができる限り健康でいること、医療・介護を含めた地域社会のサポート体制が充実していることが重要です。

日々の健康づくり、そして地域社会における絆を大切に、真の「健康長寿国、日本」をめざします。

◇ 参議院議員 島村 大 事務所 ◇

【神奈川県事務所】横浜市保土ヶ谷区帷子町1-40-1-2F

【国会事務所】千代田区永田町2-1-1

参議院議員会館415号室

<https://www.shimamuradai.jp/>

TEL 045-333-1800/FAX 045-333-1820

TEL 03-6550-0415/FAX 03-6551-0415